

障がい者活躍推進計画に基づく取組の実施状況

評価年度		令和3年度	
目 標	① 採 用 に 関 す る 目 標	【目標】	実雇用率（各年6月1日時点）各年度を法定雇用率以上とします。
		【評価方法】	毎年の任免状況通報により把握・進捗管理を行うものとする。
		【達成度】	令和3年6月1日時点2.41%。令和4年2月末日現在の実雇用率は、2.79%となり法定雇用率を満たした。
		【取組実施状況】	人事課職員2名を障がい者職業生活相談員に選任し、障がい者職業生活相談員資格認定講習を受講させた。
	② 定 着 に 関 す る 目 標	【目標】	不本意な離職者を極力生じさせない。
		【評価方法】	毎年の任免状況通報のタイミングで、人事記録を元に、前年度採用者の定着状況を把握・進捗管理。
		【達成度】	1年以上雇用の対象職員11名、退職者（会計年度2名）
		【取組実施状況】	障がい者職業指導員を採用して人事課配置し、障がい者の不本意な離職、採用の取組を行っている。
取 組 内 容	主 な 取 組	障がい者本人および所属長と定期的に面談を行い、障がい者と業務の適切なマッチングが出来ているのか点検し、必要に応じて対策を検討した。	
		令和3年度より、障がいのある職員を対象に「職場等の満足度アンケート」を実施し、職場環境等の満足度や改善点等の意見を聴取した。	
		国等による障がい者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律に基づく障がい者施設等への発注等を通じて、障がい者の活躍の場の拡大を推進する。	